



春日井ロータリークラブ

クラブテーマ

2015～2016年度 WEEKLY REPORT

「奉仕・親睦」をよく知ろう
 「奉仕・親睦」を一人一人のレベルで日々実行しよう
 「奉仕・親睦」を皆で共有し、祝福しよう
 たくさんの達成感と充実感を得よう

会 長 : 志水ひろみ 例会日 : 金曜日 12:30～13:30
 副 会 長 : 名畑 豊 例会場 : ホテルプラザ勝川
 幹 事 : 長谷川英輝 事務局 : 春日井市鳥居松町 5-45
 会報委員長 : 成瀬 浩康 TEL : (0568) 81-8498
 FAX : (0568) 82-0265
 E-mail : Ksgj-rc@gaea.ocn.ne.jp



ニュートン科学館



ニュートンのリンゴの木

本日のプログラム

- ・点 鐘 司会 青山 博徳君 志水ひろみ君
- ・国 家 「君が代」
- ・ROTARY SONG 「我等の業」
- ・ビジター紹介 志水ひろみ君
- ・食事・歓談
- ・委員会報告
- ・会長挨拶 志水ひろみ君
- ・卓 話 春日井市長 伊藤 太 氏
- ・幹事報告 長谷川英輝君
- ・点 鐘 志水ひろみ君

先週の記録

会長挨拶 会長 志水ひろみ君
 今年度も残すところ2か月となりました。
 来期の新理事役員の組織も次期に向けて始動しています。
 ロータリーの幹となる「職業を通して、社会に奉仕する」大切なことです。
 春を迎え、新しい息吹の芽が息づいています。
 この「芽」にエールを送ります。
 また、今期のそれぞれの委員会の皆さんにはたいへんお力をいただき感謝しています。まだまだ行事を残しておりますので、早いとは思いますが心より御礼もうしあげます。

幹事報告 幹事 長谷川英輝君

クラブ行事

: 5月13日(金) 磯野俊雄君お別れの会について ウェスティンナゴヤキャッスル
 本日、会員の皆様にご案内をFAXいたします。

青少年奉仕月間

例会予定	5月20日(金)	5月27日(金)	6月3日(金)	6月10日(金)
	祝福 卓話	夜間例会 ホテルプラザ勝川 18時～	理事役員 11:30 祝福 卓話	卓話

2016年5月13(金)2277回(5月第1例会)

地区行事

: 4月24日(日) 地区協議会についての連絡 ウェスティンナゴヤキャッスル
 名札・プログラムは現地で成瀬副幹事よりお受け取り下さい。
 : 5月18日(水) 第2回地区社会奉仕委員長会議 名鉄グランドホテルにて 16時より 出席要請は宅間社会奉仕委員長

その他

本日カゴを回した熊本地震義援金は6万円集まりました。元米山奨学生:武小燕さんからの義援金と併せて、地区へ送らせていただきます。

次週予告

4月29日は祝日、5月6日は定款6-1により休会
 次回の例会は5月13日 伊藤市長卓話、例会に先立ち理事役員会

◎例会変更のお知らせ

尾 張 旭 RC	5月20日(金) 5月20日(金) 7:00 早朝例会の為 良福寺
尾 張 中 央 RC	5月18日(水) 5月18日(水) 18:30 夜間例会の為名鉄グランドホテル
名 古 屋 北 RC	5月20日(金) 5月20日(金) 17:30 IDMの為 か茂免
岡 崎 南 RC	5月27日(金) 5月27日(金) 18:30 歓迎例会の為 竜美丘会館
津 島 RC	5月20日(金) 5月22日(日) 家族会の為 未定

未満のもの、または収容物のみ焼損したものをいいます。

消防は火災が鎮火した後に火災調査を警察と協力して行うわけですが、消防法第31条で「消防長又は消防署長は、消火活動をなすとともに火災の原因並びに火災及び消火のために受けた損害の調査に着手しなければならない。」とされており第33条では「消防長又は消防署長及び関係保険会社の認めた代理者は、火災の原因及び損害の程度を決定するために火災により破損され又は破壊された財産を調査することができる。」とされています。

一方、警察の立場は犯罪の捜査が主眼に置かれるわけですが両者とも火災原因の究明という共通の認識のもと協力して調査活動を実施しているわけでありす

一方、救急件数は、13,352件となっております我々が救急の統計を取り始めた昭和35年以降、最高の件数となりました一昨年を筆頭に。3年連続で1万3,000件を突破しております。12,595人の方をいずれかの病院に搬送しております。これは1日平均3.6件出場し、おおむね市民25人に一人の方が搬送されたこととなります。

救急件数の増加は、2025年（平成37年）頃まで継続すると考えられております。これは、人口が横ばい若しくは、減少傾向にある中でも高齢者の人口比率が増加するためであります。

ちなみに春日井市の人口比率でございますが、今年4月1日のデータですが人口が311,236人、65歳以上が76,204人（24.48%）となっております。人口は、平成31年ごろまで上昇しその後、緩やかに減少すると予想されております。そのあたりの65歳以上の人口割合は、市の人口の25%以上になると予想されます。これを救急搬送件数でみますと救急車でいずれかの病院に搬送された方12,595人の5.8パーセントにあたる7,311人が65歳以上でありました。一昨年は56.9パーセントで7,131人でしたので搬送人員の高齢化は進んでいると考えられます。

春日井市は、市民病院のご協力もあり搬送病院は、比較的恵まれた環境にあります。我々、9台の救急車を運用して対応している中、救急車の現場到着時間は約6分48秒、病院到着が119番から28分40秒ぐらいであります。すべての救急車が出動中という状況が年に数回あります。緊急の場合は、救急要請していただくのは当然であります。ご自分で対応できる場合には、ご自身で病院にいらしていただくなど、救急車の適正利用にさらなるご協力をいただきますようお願いいたします。

次に消防団について話をする前に、4月14日の21時30分ごろ発生しました震度7強の地震、

4月16日深夜1時25分に本震とされるマグニチュード7.3を記録しました。それ以後も多くの余震が続いております「熊本地震」の話をしなければなりません。

4月18日現在の消防の対応でございますけれども、昨年もこの場でお話をさせていただきました緊急消防援助隊が出動しております。

4月14日の地震発生を受けて九州各県と岡山、広島から163隊594人が第1次隊として主には熊本県内に入っております。4月16日以降はこれに加えて東京、大阪、京都をはじめ中国地方の県隊、四国の県隊が合計で563隊2,076人が熊本県で活動している状況であります。

火災は熊本県で13件発生しているようですが、原因については特定されていない状況です。地震の時、火災原因に通電火災があります。これは地震が発生すると電気が止まり数時間、数日たって電気の供給が復旧します。通電したことによる、電気ストーブなどの電化製品からの出火というものですが、阪神淡路の時も火災原因が通電によるものと特定できた火災が85件あったということですが、しかし今回は電気の復旧以前ですのでこれが原因ではないと思われす。

現在も懸命な救助活動が続けられております熊本の地震も東日本の大震災とは、違った新たな教訓を我々に与えてくると思ひます。

この熊本地震の中での火災でも消防団の方が消火していた映像がテレビで放映されていましたが、あれだけの大きな災害になりますと我々消防だけで全くお役に立ちきれない状況となってきます。そこで大きな消防力となるのが地域防災力の要である消防団ということになります。

春日井市の消防団の状況についてお話をさせていただきます。

市内6分団の公設消防団を組織しております。

1分団勝川地区 2分団鷹来地区 3分団篠木地区 4分団鳥居松地区 5分団高蔵寺地区 6分団が坂下地区と管轄が分かれておまして全員が約120名で、幅広い年齢の方々が地域における消防・防災の担い手として、地域に密着し、住民の安心と安全を守るという重要な役割を認識され活動していただいております。春日井市内には、この公設の6消防団のほかにそれぞれの町内会 区会単位で組織されております自治消防団というものがああります。市内に7連合団62自治消防団1600人の方がこれに参加していただいております。昔からの地元の消防団でございますが、より地域、地元密着した活動が期待できる場所ですが、町内会の役員と同じで1年交代ということもああります。なかなか公設消防団との協力がうまく行っていない部分もああります。こうしたいわゆる地域防災力をいかに集結させて効率よく活動が展開で

きるかが今後の課題になってくると思います。

また来月になりますけど、中部大学の学生による「機能別消防団」を発足させる運びとなりました。これは、災害時の広域避難場所に指定しております中部大学において市民の避難誘導、応急救護、支援物資の配給など避難所運営支援を主な任務とする消防団でございます。学生たちの若い力を防災に生かす試みを実施していこうと考えております。

我々消防職員一同、市民の盾となり市民を守る消防の責務を全うし、安全で安心して暮らせるまち“春日井市”を目指し、持てる力を遺憾なく発揮してまいりたいと思いますので、今後もご支援を、よろしく願います。

ご参会の皆様方のますますのご発展とご活躍を祈念し、終わりとさせていただきます。

本日は、ありがとうございました。

あしなが手紙

2015年10月1日

親愛なるあしながおじさんへ（あしながおじさん：志水ひろみさん）

Riza Mae Malanog より

あしながおじさんにとって、今日が良い1日ありますように！あしながおじさん、お元気で過ごすごですか？私はとても元気にしています。1日1日を神様に感謝し、私たちは時間を無駄に過ごしてはいけません。良く考え、たくさんの経験をし、毎日を大切に過ごさなくてはならないと思っています。これは、私が過去に経験したことから学んだことです。

私は、生きている限り問題や苦難が私たちの前に立ち上がることは絶対に避けられないものだとことを学びました。私たちは問題や苦難に立ち向かい、その辛さに耐え、乗り越える努力をしなくてはなりません。お父さんの死を受け入れ、その苦難に立ち向かい、お父さんを失った辛さと、恋しいと思う気持ちに耐え、立ち直ろうと努力した私のように…。本当のことを言うと、苦難を乗り越えることは易しいことではありません。お父さんを亡くした辛さは、今でもまだ私の中から消えてはいませんが、この試練を乗り越える為に、最大限の努力をしています。最近はだんだんと元気になってきたと感じています。あと少しで立ち直ることができそうです。

ところで、あしながおじさんに8月に起きた出来事についてお知らせしたいと思います。実は、地方新聞の作文コンクールで8位に入賞し、11月に開催される大会のセブの北東地区の代表となったのです。

あしながおじさん、おじさんにお会いできるのが待ち遠しいです！とても親切で、私の勉強を手

助けして下さいるおじさんを、私はとても尊敬しています。今の私の夢は、大学を卒業したら良い仕事に就いて、成功することです。その夢が叶えば、家族を助けるためのお金を稼ぐことができるので、家族のみんなに必要なものを買ってあげられるし、兄弟たちを学校に通わせ、お母さんの為の薬を買うこともできます。日本へも行ってみたいです。そしておじさんにお会いして、私が成功するまでに力をかしてくださった全てのことについて、お礼を言いたいと思います。

あしながおじさん、本当にありがとうございます。私が頑張ることが、おじさんの元気のもとになっていたら嬉しいです。おじさんが喜んでくれることは私の喜びです。

神のご祝福を。少し早いですが、メリークリスマス。そして良いお年を。

会長挨拶 志水 ひろみ 君



卓話 春日井市消防長 青山 修 氏

